

(2)フリーターやニート等に対する支援

ジョブカフェによる就職支援

- 都道府県が、地域の企業や学校と連携・協力の下、
 - ・ 若年者に対する職業等の情報提供
 - ・ 職場体験の機会の提供
 - ・ 各種就職支援サービス等をワンストップで行う「ジョブカフェ」を整備。

実施
状況

- ◇ 平成18年7月末現在46都道府県（94カ所）で開設、39都道府県でハローワークを併設
- ◇ 平成18年3月までの累計で延べ約272万人が利用、約14.2万人が就職



大阪府のジョブカフェ

日本版デュアルシステム

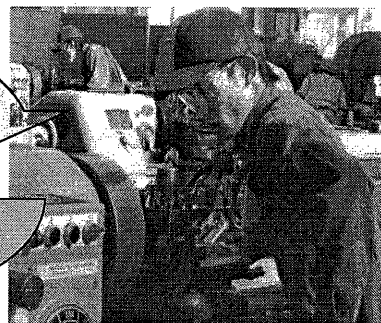
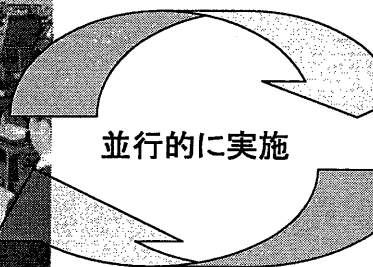
- 企業における実習と教育訓練機関における座学を並行して行うことにより一人前の職業人を育成する実務・教育連結型人材育成システム。

実施
状況

- ◇ 短期訓練（標準5か月） 約2万6千5百人が受講（平成17年度）
就職率72.0%（平成17年度）
（従前の座学のみ若年者委託訓練（平成15年度）：60.5%）
- ◇ 長期訓練（1～2年） 17年度28都道府県47施設57コース（626人）で実施



公共職業能力開発施設や専門学校等で、必要な知識を習得



企業で、実践力を養成

フリーター25万人常用雇用化プラン（平成18年4月開始）

【目標値】

○ジョブカフェ等による就職支援（ジョブカフェ：46都道府県94カ所設置（平成18年7月現在））
就職者数 5.7万人

○トライアル雇用による就職支援
就職者数 4.2万人

○日本版デュアルシステム等実践的な能力開発の実施
就職者数 2.4万人

○ハローワークによるフリーター常用就職支援事業
就職者数 12.7万人（※）

フリーター向けの窓口を設け、常用就職に向けたセミナーや合同選考会の開催、専任職員による一対一の相談・助言、求人開拓、職業紹介、就職後の職場定着指導等、常用雇用化のための一貫した支援を実施。

※ 各種事業との重複調整後のもの。



ハローワークに設置されたフリーター向けの窓口での相談風景

フリーター20万人常用雇用化プラン（17年5月～18年4月）は、22.5万人の常用雇用を実現（速報値）